

「あったらいいな！」を カタチにするまちづくり

■日時:2026. 6.13(土) 14:00-15:30

■場所:周南市徳山駅前賑わい交流施設交流室2

【講演会】 14:00~14:40

『あったらいいな！』をカタチにするまちづくり
安彦 恵里香 氏 Social Book Cafeハチドリ舎 店主

【座談会】 14:40~15:30

『あったらいいな！』をカタチにするための
ひとしづくとは？

安彦恵里香 氏 + 矢野雷太 氏

× 小野 薫 ÷ 通山和史 - 藤井博子

& 船崎美智子 NPO法人しゅうなんまちなか保健室

共生社会を目指す中で、制度や環境、社会資源、仕組など「これがあったらいいな！」と思うことは多い。しかし、それをカタチにしようとするとき、どうしたらいいか迷うことも少なくないのではないだろうか。

今回、「あったらいいな！」を具現化されている、広島市にある Social Book Cafe ハチドリ舎 店主の安彦恵里香さんをお招きし、その要諦を学ぶ講演会&座談会を企画しました。社会や地域を良くしたいという思いを具現化する第一歩になるまたとない機会です。多くの方と時間を共有できれば幸いです。

【座談会登壇者】

小野 薫 医師/おのクリニック院長
(特非)しゅうなんまちなか保健室理事長

通山 和史 弁護士/拠点にこだわりの本を多数寄贈

藤井 博子 看護師/月3回程度拠点で地域の方の相談に乗る

船崎 美智子 ファシリテーションのプロ
※全員、(特非)しゅうなんまちなか保健室のコアメンバー

参加費 無料 ※駐車場代はご負担をお願いします

主催 NPO法人しゅうなんまちなか保健室

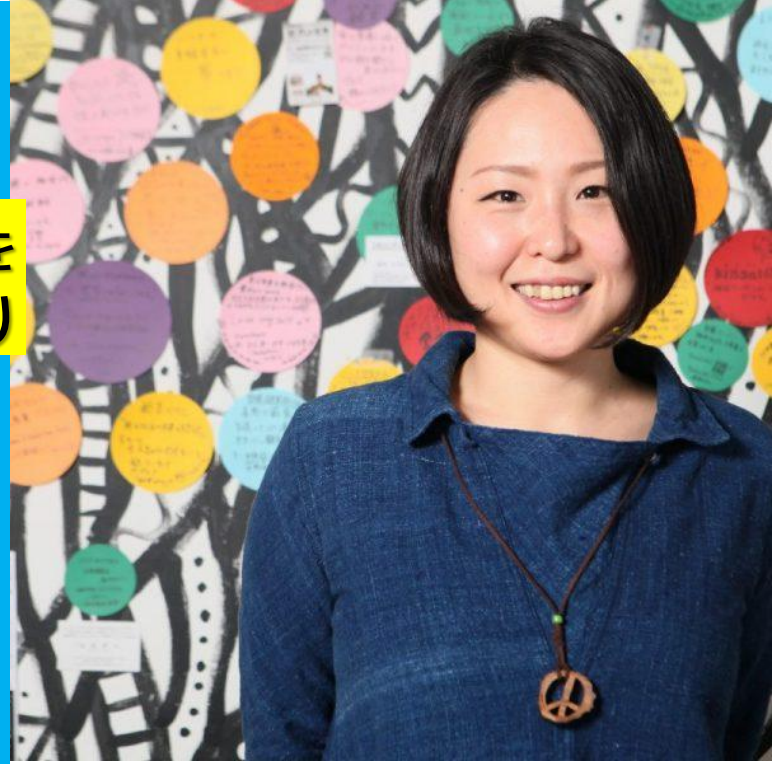
お問合せ おのクリニック 〒746-0018 山口県周南市大神3丁目12-1
<https://www.ono-cli.jp> Tel.0834-61-2300

お申込み お申込みは、下記メールアドレスまたはQRコードからお願いします。
メールでの申込みは、■お名前 ■電話番号 ■職種/資格 ■メールアドレス ■所属 ■会員か否かを記載して送信下さい。メール:s.machinaka.h2022@gmail.com

入会案内

NPO法人しゅうなんまちなか保健室は、令和4年6月28日に設立しました。これまで、月1回のミーティングやキックオフ講演会、イベントでの相談など、様々な活動を行ってきました。また、今後活動の拠点づくりを行って行く予定です。もし、私たちの活動に賛同し、「一緒に活動したい」「何か協力をしたい」と思われる方は是非、当法人の会員になっていただければと思います。会員種別は右記の通りとなっております。

【個人会員(正会員)】年会費:3,000円
【個人賛助会員】年会費:1,000円
【団体賛助会員】年会費:30,000円
※詳細は、上記のQRコードを読み込んでご確認ください。



安彦 恵里香 Abiko Erika

1978年茨城県生まれ、広島市在住19年。建築・不動産業を経て、国際NGOピースボートの船旅に参加した後、スタッフとして環境・非核化などの社会課題に取り組む。退職後、2011年に核兵器をテーマにしたアートブック『NOW!』を制作した Project NOW! 代表。ITで社会課題に挑む Code for Hiroshima 共同代表や「ひろしまジン大学」授業コーディネーターも務める。2017年には社会とつながるカフェハチドリ舎 を開設し、毎月約30~40のソーシャルイベントを開催。市民活動やジェンダー、投票啓発など幅広く関わり、元NHK中国地方放送番組審議委員長。著書に『ハチドリ舎のつくりかた~ソーシャルブックカフェのある街へ~』。



矢野 雷太 Yano Raita

山口県出身。広島記念病院 消化器外科 医長。急性期から終末期まで伴走できる外科医を目指し、外科診療を中心に、在宅医療のバックアップ入院、緩和ケアなどにも注力。治療だけでなく生活を守ることに重点を置く医療を実践。患者が自分らしく生きられる社会の実現を目指して、地域連携や多職種協働にも力を入れている。

定員 50名



講演会等申込



入会申込